

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) J F E ケミカル株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17番4号 J F E 蔵前ビル4階	
本票作成	部署名：西日本製造所				
主たる業種	分類コード	16	業種名：化学工業		
事業の概要	・事業内容；コークス炉ガスの精製及び化学製品、無機材料の研究、開発、製造及び販売 ・従業員；313名 ・タール蒸留量；355千t/年				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	倉敷工場		岡山県倉敷市水島川崎通1丁目	
	②	笠岡工場		岡山県笠岡市鋼管町9番2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	264,816 t CO ₂	276,035 t CO ₂	262,168 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 23)年度排出量
	①	倉敷工場	186,050 t CO ₂
	②	笠岡工場	89,985 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 5.3 %	4.9 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 設備別の補正装入量の合計	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26) 年度	目標年度
		247 t CO ₂ /(千 t)	260 t CO ₂ /(千 t)	235 t CO ₂ /(千 t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

【倉敷工場】
H26年度は基準年度に対してコークス炉装入炭減の影響により、主原料であるコールタールの発生量が減った。
そのためコールタールの蒸留量が減り、エネルギー使用量(CO₂排出量)は減ったが原単位は悪化した。

【笠岡工場】
省エネ対策が岡山県笠岡市側ではなく投資効果の高い広島県福山市側の設備に集中している。
原単位の改善については福山市側の設備寄与が大きく、笠岡市側の設備は逆にエネルギー使用量が増加し原単位も悪化した。

【推進体制】

半期毎の予算編成時に総括室が各部署の省エネテーマを吸い上げ、計画を策定し、担当部署（総括室・各工場・設備管理室）を決めて実行している。毎月、製造所長・総括室長・各工場長以下のメンバーで開催される生産会議及び環境管理委員会において、各テーマの進捗状況について担当部署が報告を行い、フォローしている（両工場ともISO14001を取得済み）。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
笠岡工場	(H26年度実施分) ・減圧AST保温材設置による省エネ ・蒸気発電による省電力 (今後実施予定分) ・ベンゼン塔還流比最適化によるCガス削減 ・ドレン配管伝熱セメントによる蒸気削減
倉敷工場	(H26年度実施分) ・JBO配合による再蒸留の削減 ・脱ナフ設備蒸気ドレン回収 (今後実施予定分) ・ピッチ冷却攪拌クーラー停止時の保温蒸気削減 ・重液払出ポンプ1基停止による電力削減 ・蒸気発電による省電力

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

平成27年7月1日付けで弊社のCガス精製部門がJFEスチール(株)西日本製鉄所（倉敷地区）へ業務移管された。
 この業務移管に伴い、弊社の従業員のうち約140名がJFEスチールへ移籍となった。
 事業の概要欄の従業員数は移籍者を除く平成27年7月1日付の人数である。